



World of Hepaticas

世界の 雪割草展

2026
in Hakone

Produced by 大野好弘

3.20 ▶ 3.27
Fri. Fri. 最終日は 15:00 まで

世界の雪割草 (Hepatica属)と約200株のオオミスミソウによる自生地再現ディスプレイ!



Hakone Botanical Garden of Wetlands
TEL0460-84-7293

箱根湿生花園

〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817
<https://hakone-shisseikaen.com>



★ 世界の原種へパティカ ★

雪国に自生するオオミスミソウ（Hepatica 属の一種）は、「雪割草（一般名）」と呼ばれ、早春には欠かせない園芸植物として親しまれています。また、世界には魅力的な Hepatica 属の植物が多数存在します。本イベントでは世界に分布する原種へパティカと日本に自生する原種へパティカをご紹介します。

★ 200 株のオオミスミソウと山野草による自生地再現ディスプレイ ★

雪国の妖精と呼ばれるオオミスミソウの自生地である里山を模した会場に約 200 株が咲き乱れます。



※ 写真はイメージです。

～ 講演会「雪割草発見記」～

雪割草（Hepatica）を求めて、各地を調査している演者が、新たに発見した？！ 未知のスハマソウ属について講演します。

講師：大野好弘 日時：令和 8 年 3 月 22 日（日）13：00～14：30
 場所：箱根湿生花園 管理棟 2 階レクチャールーム 定員：25 名
 ※ お申し込みは、箱根湿生花園 0460-84-7293 まで

★ 雪割草をモチーフにしたボタニカルアートや工芸品 ★

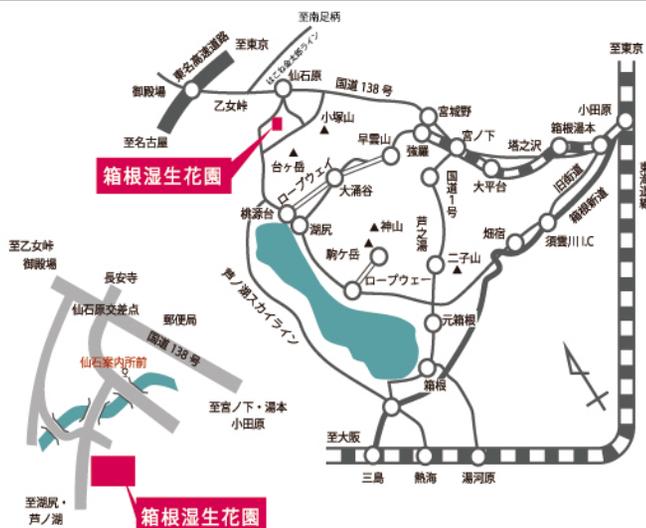
カーティスなどのボタニカルアート、雪割草がモチーフとなっているもの、雪割草の絵画、書物などを展示します。



大野好弘

植物研究者。1973 年 神奈川県生まれ。様々な植物の研究を行う。とくに雪割草の研究では造詣が深い。東京大学植物標本室に所属し、オックスフォード大学ハーバリウムなどで精力的に研究を重ねている。大学、植物園、カルチャーセンター等の講師、講演会、著書も多数。

著書
 成蹊大学アジア太平洋研究センター叢書「World Hepaticas」(エスプレス・メディア出版) 久富 寿共著、「ザ 陰日性サンゴ」(誠文堂新光社)、「雪割草の世界」(エムピージェー)、「苔の本」(グラフィス)、「コケを楽しむ庭づくり」(講談社)、「苔の本 II」(エスプレス・メディア出版)、「らくらくメンテで長く楽しむ苔テラリウム」(誠文堂新光社)、「小さな苔ガーデニング」(主婦の友社)。



ご利用案内

通常営業 9：00～17：00（最終入園 16：30）
 大人（中学生以上）700 円 小人（小学生）400 円

アクセス

小田原駅または、箱根湯本駅より箱根登山バス（桃源台行）「仙石案内所前」下車、徒歩 8 分。強羅駅より箱根登山バス（湿生花園行）終点下車。東名高速道路・御殿場 IC より、車で 20 分。



Hakone Botanical Garden of Wetlands

箱根湿生花園

<https://hakone-shisseikaen.com>

